

# FDO

フェイト/ドスケベオーダー  
VOL.7.0



DOJIN  
R18  
成人向け

18歳未満の  
購入・閲覧禁止

午前2時

ぐた…

ただいま…  
帰りました…

おかえり!

今ごはん  
作ってるから…

XX  
!?

大丈夫!?

って…

寝てる…

ズー

ズー



よいしょっと

気を失ったように  
寝ちゃって：  
相当疲れてたんだろうな

銀河警察もブラック  
だって聞くし

こんなに汗だく  
になって……

しゃん

へん……

ちよっとくらい  
いいよね

んっ

もみゃ

もみゃ

もみ

おおーXXのおっぱい  
柔らかえー



あっ

ろっ

ここも蒸れて  
えっちな味ができる

ヒッ



アッ

ん...



トXXのおまんこ熱くて  
トロトロだよお

ななな何を!?

えっ!?  
マスターくん!?



あ

はっ

ごめんXX!  
つい夢中になって  
噛んじゃった!

アハハ

それにしても  
全然起きないな

カッ

もう少しくらい  
大丈夫だよ

!?

毛ゆあ

うう...

口の中とろとろで  
舌べろが裏すじに  
擦れてこれやばっ!

ダメだ  
もうイキそう!

グッ

グッ

苦し...

口の中温ったかくて  
気持ちいい

グッ

！！うん！！

グキョ

グキョ

あゝ飲んでる飲んでる

グキョ

うう…苦くて  
まずいですう…



それ以降私が仕事から帰って寝て(フリ)しまうとマスターくんのイタズラが始まりました

小さい間にか私の水着が汗だくなつていたり私の腋の匂いを嗅いだり舐めたりしてきました



完全に言うタイミングを逃しましたが衣食住の恩もありますし……

それに何故かは分かりませんが私も気持ちい：嫌ではないので暫く静視する事にしました

ですがたまにその：マニアックな事をしてくるのでとても恥ずかしかったです

今日はいつたいたいの  
でしようか

んっ顔に息が

えっ？

んむっ!!

んっ



あたり前です!!  
あんな事されたら  
誰だって起きます!!

XX!? 起きてたのっ!!

マツママスターくん?  
それはさすがに!!

あわ  
あわ  
あわ  
あわ



それはっその...

それはっ!!

じゃあ何でその時  
抵抗しないのさ!



キラ



好き...だから...です

...たぶん



あの…当たってます

XXX…

マスターくん…

ごめん!!

っ

そんなに私で興奮してくれているんですね

仕方がありませんね  
ここはお姉さんが受け止めてあげます♥

ぐはぁ





XXのおまんこ熱くて  
ちんこ締め付けてくる！

それ以上激しく  
突かれたら私っ

マスターくん  
落ち着きましよう！  
もっとうっくくり！

俺ももうイク！！  
中を出すよ！！

だめっ…外に…





やっ！まだイッた  
ばかりなので少し  
休ませてくださっ

あんっ

マスターくん!?  
私の話を聞いてっ

ぐはあ

ちよっマスターくん!?

話を聞いてって

言っているのさ...





はっ

はっ

はっ

あー

これヤバッ  
奥に勢いよく当たる！

もう膣内ぐちゃぐちゃで  
頭変になっちゃう

ぐちゃ

ぐちゃ

ぐちゃ

またイクよ！  
子宮で受け止めて！

ヤバッ...  
だめ



ぐんぐん... ああ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

あー

はあ

この後私とマスターくんは  
日曜の深夜までセックスを  
し続けました



?マスターくんは私の恋人ではありません

え!?

じゃあ俺達は一体……



それでは行ってきます

月曜日

あっあのさ……俺とXXってもう恋人……って事だよな?



マスターくんと私は――

そう!セフレです!



■どうもみなさん初めまして、お久しぶりです。アサクラククリです。

この度はこの本をお手に取っていただき、ありがとうございました。  
久しぶりの奥付にこうしてコメントを残すことが出来てとても嬉しいです。  
去年のコミケは両方ともネームの段階でページ数をミスってしまい奥付が裏表紙になっ  
てしまいコメントも残すことが出来なかったんですよね。

FDOシリーズも7冊目に突入しました。1冊作るごとに反省点が見つかりもっと  
上手になりたいと思いながら次の作品を作ってきました。

まだまだ至らない事だらけですが暖かい目で見届けて頂けましたら幸いです。

さて、今回は謎のヒロインXXの本になりました。

夏はやっぱり水着が描きたいですよね。去年のルルハワのイベントもとても  
楽しかったです。

水着サーヴァントがジャンヌ、BBちゃん、牛若丸、茨城ん、XX、配布で  
ジャンヌ・オルタと魅力的なサーヴァントばかりでした。

今回の話は、ルルハワでぐだおの家に居候しているXXという関係性です。

二人で長い事暮らしている為、お互い異性として意識してくるのも十分ありえます  
よね。XXもぐだおに対しては恋心も芽生えていましたが、恋愛スキルゼロゆえに  
その気持ちが何なのか分からずにいました。

ぐだおもXXに対しては親友以上で、エロい体付きのお姉さんと思っていたと思います。

その二人をもっと親密な関係にするのがやはりぐだおの下心なんですよね

ぐだおのイタズラに戸惑いながらも静観していたXXですが、キスをされた事によって  
ぐだおの事が好きという気持ちに気づいてしまいます。

キス=恋人同士がするものという恋愛スキルゼロなXXの固定概念からこういった  
展開になりました。XXの告白シーンでは告白した後に目でぐだおの気持ちを確認する  
XXがかわいく描けて満足です。

最後の落ちはやはり恋愛スキルがゼロなのでセックスをする仲のいい友達(パートナー)  
=セックスフレンズと解釈してしまったというわけです。

何ともXXらしい落ちに出来たかなと思います。

まあセックスをしたからといって恋人になるという事が固定概念というか僕が勝手に  
思っていることなので恋人の定義がよくわかりませんね。どどど童貞ちゃうわっ!!!

冬は何を描きましょうかね。またイチャラブでも描きましょうか。

最後で長文を読んでいただきありがとうございました。今後のアサクラククリの活動に  
ご期待ください!!!

## ■奥付■

●発行日:2019年08月12日

●発行者:アサクラククリ

●<http://pixiv.me/cloud0406>

●Twitter:kamisor06

●Mail :kamisor0406@gmail.com

●印刷:ねこのしっぽ様

